

## 平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

### 1. 学校概要

学校名 北広島町立新庄小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  中高一貫教育  高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

所在地 〒731-2103  
広島県山県郡北広島町新庄 3497

E-mail shinjo-e@stn.town.kitahiroshima.lg.jp

Website http://www.khiro.jp/shinjo-es/

児童生徒数 男子 40 名 女子 33 名 合計 73 名  
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 11 歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

### 3. 活動内容

#### (1) ユネスコスクール学校間交流について

今年度は、福井県勝山市のユネスコスクールである荒土小学校と環境の分野で交流をした。総合的な学習の時間での「水博士になろう」の単元の学習において、自然環境について調べたことを発表した。



##### ①成果

- ・ IC 機器を使用しての情報発信の手法を学ぶことができた。
- ・ 交流会とすることで相手意識や目的意識が向上するとともに、学習への意欲が高まった。
- ・ 他地域の児童の様子がわかり、親近感がわいた。

##### ②課題

- ・ 交流回数が少なく、会話がぎこちない面がある。気軽に交流できる機会を増やし、内容を充実させる。
- ・ インターネット環境により通信が途切れる場面があり、環境整備の充実が必要である。

#### (2) 伝承芸能について（新庄のはやし田・南条おどり）

新庄芸術保存会の指導を受け、新庄のはやし田・南条踊りの継承活動を行っている。さまざまな場面で地域の人へ披露し、地域の方々に喜んでもらっている。

##### ①南条おどりでの新しい演目の導入

- ・ 「清水寺」…今年度、新たに「清水寺」という演目を取り入れた。
- ・ 役割 4年生：唄 5・6年生：さんばい・笛・手打鉦・小太鼓

##### ②新庄のはやし田

- ・ 全学年で取り組んでいる。
  - 1年生：唄
  - 2年生～4年生：大太鼓
  - 5・6年生：さんばい・笛・手打鉦  
小太鼓・大太鼓
- ・ 年間活動
  - 運動会（5月） やすらぎ訪問（5月）
  - 新庄花田植（6月） 新庄夜市（7月）
  - 学習発表会（10月）
  - おおあさふるさとまつり（11月）
  - 引継ぎ式（2月）



##### ③引き継ぎの工夫

6年生からはやし田の引継ぎを1・2月に行っている。今回は、6年生の中に「引き継ぎ担当」を決め、そのメンバーが中心となり技術指導を行っている。児童から児童への継承の流れを築いていっている。

### (3) エネルギー学習について

#### ミミズコンポスト

平成23年度より行っている給食の残食の有効活用であるミミズコンポスト。昨年度からコンポストの設置場所を変更したが、問題なく運営できている。環境委員会の4年生が残食をミミズコンポストに運び、ミミズのし尿をすぐ横にある学校園での肥料として活用している。

### (4) 環境学習について

#### ①地域の河川の水質検査及び生息生物の調査（4年：総合的な学習の時間）

川の水のきれいさを示す指標生物を採取し、水質検査を行った。その結果を表にまとめ掲示をした。

#### ②太陽光発電パネル設置

北広島町が学校校舎および体育館に太陽光発電パネルを設置。玄関内に発電量や削減した二酸化炭素を表示するモニターがあり、日々観察できるようになっている。

### (5) 食育について

#### ①学級菜園（花実畑）での野菜栽培（全学年）

学校園を使って、生活科や理科、総合的な学習の時間と関連させて野菜作りを行っている。1・2年生はきゅうり・トマト・なす・ミニトマト、3年生は、大豆を育てた。大豆は、昔地域の野菜として盛んに栽培されていたもので、収穫した大豆で豆腐作りをしたり、出てきたおからでドーナツを作ったりした。

#### ②赤米にかかわる活動

地域の営農集団や町づくり会社の方の協力・指導を得て様々な体験活動を行っている。

#### ア 稲作体験（5年：総合的な学習の時間）

もみを塩水選によって選び、もみをまいて苗作りから行った。田植えや稲刈りを地域の方と共に行った。その際、「新庄のはやし田」も披露し、早乙女が実際に田植えをしながら、はやし田の演奏を行った。苗が途中で枯れかけたり、田植えなどの作業を経験したりする中で、食の生産の苦労に気づくことができた。



#### イ キャラクター作り（5年生：総合的な学習の時間）

赤米キャラクターを製作し、シールにして地域で販売されている赤米の袋に貼る予定。



